



特集

●音部大輔氏、恩藏直人氏ら登壇！

10/2(木)JMRA アニュアル・カンファレンス申込受付中(参加無料)

TOPICS

●ESOMAR 第4回 クライアント調査結果:使い分けの安定化と要求の高度化

●JMRA・広報セミナー委員会 著者が語るシリーズ 2025 第2回 開催レポート

Vol.95

2025/9/17 配信

皆さま、いつもメルマガをご愛読いただきありがとうございます。

9月の東京はまだ夏の余韻が残り、30℃前後の日も見られるようですが、平年と比べるとやや高めの日が多いとの見方もあるそうです。月末にかけては気温が下がり、秋らしさを感じられてくるとのこと。

10月は昼間が20℃前後と過ごしやすく、平年並みか少し涼しい日が目立つかもしれません。

11月になると一層肌寒さが増し、平均気温は平年よりわずかに低めになるとの予想もあり、乾いた空気の広がる季節になっていくようです。

そして12月は日中でも10℃前後と冬の入口を意識する頃で、平年と同程度ながら冷え込みが強まるタイミングもありそうです。雨の日は比較的少なく、澄んだ空気と街のイルミネーションが

一層映える時期とのことです。

移ろう季節を平年との違いとともに味わいながら、日々の景色を楽しんでみてはいかがでしょうか。

＜JMRA ウェブ・メルマガ委員会＞

[メルマガ登録について詳しくはこちら](#)

特集



音部大輔氏、恩藏直人氏ら登壇！

10/2(木) JMRA アニュアル・カンファレンス

申込受付中(参加無料)

10月2日(木)、明治記念館(東京都港区)にて「JMRA アニュアル・カンファレンス 2025」を開催します。

音部大輔氏(株式会社クー・マーケティング・カンパニー 代表取締役)、恩藏直人氏(公益社団法人日本マーケティング協会(JMA)理事長)ら、マーケティング・リサーチのキーパーソンが登壇。最新トレンドや生成 AI によるリサーチへの影響の解説、リサーチの品質向上に向けた提言など、多彩なプログラムを多数ご用意しています。

創立 50 周年を迎えた JMRA がお届けする、「マーケティング・リサーチ」の“これまで”と“これから”に切り込んだこの日だけの特別なカンファレンス。奮ってお申込みください(参加無料・要事前登録)。

[詳しくはこちら](#)

ESOMAR
Global Users & Buyers
of Insights **2025**

ESOMAR 第4回 クライアント調査結果 使い分けの安定化と 要求の高度化

解説:内製化率は約半数で拮抗、調査機関にはより戦略性が求められる

ESOMAR 第4回 クライアント調査結果 「使い分けの安定化と要求の高度化」

2025年4~5月に、ESOMARは2年ぶりとなる国際的な第4回クライアント調査(調査のユーザー及び発注者向け調査)を実施しました。

前回と比べて生成AIの登場・普及という環境変化がありましたが、今回も内製化率は全体として48%で、クライアントの業種や地域による差異はありますが、2021年以降大きな変動はなく、安定(あるいは拮抗)した様子が見えられました。

また、「ルーチン的な調査は内製で、複雑または専門的なプロジェクトは外注で」という使い分けも従前から変わっていないと見込まれます。

国別の詳細データは公表されていませんが、日本の内製化率は40%と報告を受けています。前回は44%でしたので若干の減少となりましたが、ほぼ4割程度で安定化したのではないかとみられます。

なお、AIの発展が「データだけでなく、意思決定を支援する有意義な物語を提供できるパートナーを求める」傾向に拍車をかけていると分析されています。

[詳しくはこちら](#)

第2回 開催レポート

開催報告

多様なマーケティング・リサーチの
新潮流に触れる 著者が語るシリーズ2025

第2回
8.29
(金)

本年度第2回セミナーでは、トレードマーケティングの第一人者である井本悠樹氏をお迎えし、著書『トレードマーケティング 売り場で勝つための4つの実践』を題材にご講演いただきました。売り場の「買いやすさ＝フィジカルアベイラビリティ」を高めるための理論と実践が語られ、マーケティング・リサーチの新たな可能性を感じる内容となりました。

[詳しくはこちら](#)

連載

JMRA マーケティングデータ・ストレージ
ピックアップセレクション

最近 JMRA マーケティングデータ・ストレージに掲載された会員社の自主調査から、ウェブ・メルマガ委員会が精選した自主調査をご紹介します。

今月の注目調査

今月の注目調査

●～今年の夏は暑すぎる！～夏に関する意識調査 2025

(2025.08.12 日本インフォメーション(株))

●職種ごとに見た、ビジネスシーンにおける「検索動向」に関するアンケート調査

(2025.08.20 (株)アスマーク)

今年全国各地で気温が40度を超える地点が相次ぎ、危険な暑さが連日続いています。その猛暑に対する人々の意識や行動の実態を調査しました。“夏”だと思ふ時期は、10年前と比べて平均1.4ヶ月長くなっているようです。また、暑さの影響について「外出の際の行動範囲が狭くなる」の回答者が5割を超えており、生活に与える影響も大きくなっていることがわかります。

昨今のAI技術の進化により、ビジネスにも変化がもたらしつつあります。本調査では、職種別に仕事で使うツールやサービスを決定する際の情報源やさらに「AI Overviews」の認知度など違う傾向が出ているのか調査しています。AIの活用について、活用していると回答した割合は、営業以外で5割近くが活用していると回答し、特に経営・企画・マーケティングでは「積極的に活用している」割合が他職種と比べ高いようです。

詳しくはこちら
(JMRAマーケティングデータ・ストレージ)

詳しくはこちら
(JMRAマーケティングデータ・ストレージ)

連載

What's happened?

おすすめ記事をピックアップしてご紹介



今月の注目記事

●キーワードはNOT タイパ、ご自愛、開拓。
変化する“映え”の最新トレンド

詳しくはこちら
(外部サイト:MarkeZine)



今月の注目記事

●AI活用により「定性×定量」の調査を実現！
楽天インサイトに聞く、AI時代のマーケティング
リサーチ

詳しくはこちら
(外部サイト:MarkeZine)

教育講座・セミナー案内



マーケティング・リサーチ ベーシックコース (秋季)

2025年9月1日(月)～10月31日(金)

●マーケティング・リサーチ ベーシックコース(秋季)

本講座は、初めてマーケティング・リサーチ業務に接する人から3年程度の業務経験を重ねた方の、リサーチの全体像の知識取得と理解を目標として開講するものです。

講座の内容は、マーケティング・リサーチの基本である、定量調査と定性調査の基礎を理解し、マーケティング・リサーチの全体を俯瞰して体系的に学びます。そのうえで、調査の各工程は有機的に結合し、ある工程の成果は次の工程に大きく影響することを踏まえて、各工程に従事する人が、調査の全工程を含む知識を有することができるものとなっています。

マーケティング・リサーチの実務を担当して日の浅い方や調査の基本を知りたい方、また、調査の営業・企画担当者に受講をお勧めします。

・日程(視聴期間):2025年9月1日(月)10:00～10月31日(金)17:00まで

・会場:オンデマンド+フォローアップ講座

[詳しくはこちら](#)

多様なマーケティング・リサーチの
新潮流に触れる 著者が語るシリーズ2025【ウェビナー】

第3回
9.25
(木)

●著者が語るシリーズ 2025 第3回「分析者のための行動経済学入門」

マーケティング・リサーチにおける本質的な問いは、「どれを選んだか」ではなく、「なぜその選択がなされたのか」です。

行動経済学は、生活者の一見“非合理”に見える選択を、体系的に理解するための枠組みを提供します。本講演では、調査設計やデータの解釈、インサイト抽出に関わる場面を通じて、行動経済学の視点が生活者理解にどう役立つかのヒントをご紹介します。

・日程:2025年9月25日(木)12:00～13:30

・会場:Zoom ウェビナー

[詳しくはこちら](#)

デジタル分野の統計把握について

2025年11月14日(金) 14:00～15:00

●2025年度公的統計基盤整備委員会主催ウェビナー 第2回「デジタル分野の統計把握について」

本講座では、デジタル・エコノミー・サテライト(通称デジタル SUT) のフレームから電子商取引の位置づけを紹介します。

次にデータセンターの統計上の扱い、デジタル無料生産物(SNS 広告)の扱い、AI と統計調査、ビジネスレジスターでのデジタル仲介プラットフォーム企業の選別、電子商取引の定義、調査方法、電子商取引の統計的把握の到達点を紹介し、課題を整理します。

・日程:2025年11月14日(金)14:00～15:00

・会場:Zoom ウェビナー

[詳しくはこちら](#)



マーケティング・リサーチ ステップアップコース

～統計的データ分析の基礎講座～

2025年11月26日(水)

●マーケティング・リサーチ ステップアップコース

本講座では、まず統計手法を用いたデータ分析において基礎知識として必要となる「尺度の種類」について触れます。統計的データ分析では扱うデータの尺度によって制限が生じます。そこで、簡単に「尺度の種類」と、尺度の種類により可能となるデータ分析法について解説します。このような基礎知識を習得した上で、1変量(ひとつのデータ)の分布の読み取り方と、2変量(2つのデータ)以上の関係についての「クロス集計」、「相関」(各種の「相関係数」)等を学習します。

また、分布の特性等の読み取り(「ファインディング」)を行う時、分布や平均値等に差があるかどうかを分析者の判断のみに依存すると、往々にして分析者によって異なる判断となる恐れがあります。そこで、カテゴリ数(カテゴリー数)が2つずつの2変数のクロス集計表を事例に、「検定」の基本的考え方と手法についても学習します。

本講座は、マーケティング・リサーチの計画担当者、集計担当者、分析担当者にぜひお薦めした

い内容です。

- ・日程:2025年11月26日(水)10:00~17:00
- ・会場:JMRA 研修室(会場集合型対面形式)

[詳しくはこちら](#)



●「インターネット調査の品質向上のために」講演ビデオの視聴ご案内

2025年7月25日、JMRA インターネット調査品質委員会主催で行われ、大変好評を博した東洋大学社会学部 山田一成教授の「インターネット調査の品質向上のために」の講演ウェビナーをオンデマンド・ビデオでご視聴いただけるようにしました。

調査を依頼するクライアントの方も含め、調査の企画・設計を担うすべての方に役立つ内容となっておりますので、ぜひ多くの方にご視聴いただければと思います。

ビデオは、下記よりご登録いただいた方に、視聴用の URL とパスワードをお知らせしております。

- ・視聴期間:2025年10月31日(金)まで

[詳しくはこちら](#)

お知らせ

●正会員社代表者の皆様へ 臨時社員総会のご案内

9月26日(金)13:00より、一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会「臨時社員総会」を開催します。総会では マーケティング・リサーチ綱領改訂案の承認を求める予定です。

詳しくは9月中旬に発送しました総会資料をご確認ください。

●JMRA が後援するイベントのご案内

JMRA では、市場調査業界のドメイン拡張と関連業界とのコラボ促進を目指し、さまざまなイベントへの出展・後援を行っています。

今後も各主催団体と連携し、共同研究発表など、お互いのコンテンツをジョイントしていける場を拡張していく予定です。

HMIC Conference 2025

2025年10月28日(火)

【HMIC Conference 2025のご案内】

インサイトの質を高めることを目的とした共創と実装のコミュニティ HMIC がカンファレンスを開催します。医療・ヘルスケア業界の激変期において、調査・インサイトを通じて製品価値・事業価値の最大化を図る事業会社と、それを支援する皆様の双方に学びの多いプログラムをお届けします。

- ・名称: HMIC カンファレンス 2025 (第 8 回)
- ・日程: 2025 年 10 月 28 日(火)9:30~18:00
- ・会場: 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター2F WEST ホール

詳しくはこちら
(外部サイト:HMIC)

5年に1度、全員参加の統計調査

 **国勢調査 2025**
ご協力をお願いします

●国勢調査ご協力をお願い

総務省統計局では、2025年9月20日(土)から、日本に住むすべての人と世帯を対象に「国勢調査」を実施します。

国勢調査の結果は、子育て支援や防災対策、企業における出店計画等を始め、わたしたちの身近な暮らしに使われている大切な調査です。

ご自宅に調査書類が届きましたら、ご回答をお願いいたします。かんたん便利なインターネット回答がおすすめです。

皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

※JMRA は、国勢調査サポーター団体です。

・インターネット回答期間:2025年9月20日(土)~10月8日(水)

・調査票(紙)での回答期間:2025年10月1日(水)~10月8日(水)

統計の日とは

日本で最初の近代的生産統計「府県物産表」に関する太政官布告が公布された明治3年(1870年)9月24日を、太陽暦に換算した10月18日を「統計の日」としています。

●統計の日(10月18日)のご案内

10月18日は「統計の日」です。総務省を始めとする各府省や地方公共団体では、統計の重要性に対する国民の関心と理解を深めるため、10月18日を中心としてポスターを作成するなどの広報活動を行うほか、講演会や展示会の開催、統計功労者の表彰等の諸行事を実施します。

[詳しくはこちら](#)
(外部サイト:総務省)

●10月号は10月21日(火)発行予定です

◆このメールはメルマガをご登録されている方に配信しています。

◆配信停止を希望される方は [こちら](#)よりお願いいたします。

◆このメールは送信用アドレスから配信しているため、ご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

◆プライバシーポリシーは [こちら](#)をご覧ください。

◆配信元:一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-9 石川LKビル2階

<https://www.jmra-net.or.jp/>

office@jmra-net.or.jp

あなたの中に未来がある。